

ふくちやまし

議会だより

2016
5



■発行／福知山市議会 ■編集／広報広聴委員会 ■平成28年5月発行 No.108

おひさまと風の子サロンにて



熊本地震 被災お見舞い

このたび、九州地方で発生しました地震により、お亡くなりになりました方々に、心からご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災されました皆さまに、お見舞い申し上げます。 福知山市議会

主な内容

3月定例会・4月臨時会の概要…………… 2

委員会審査報告…………… 3～5

予算審査委員会報告…………… 6～8

討論・決議・議員別議案賛否一覧表…………… 9・10

代表質問(7人が登壇)…………… 11～14

委員会活動報告…………… 15～17

議会報告会・行政視察研修報告・議会日誌…………… 18

平成27年度政務活動費収支報告…………… 19

元気やで福知山!
「おひさまと風の子サロン」…………… 20

総合的な治水対策・e-ふくちやま事業民間譲渡・ 福知山公立大学開学関連予算など

平成28年度当初予算（一般会計・特別会計・企業会計）

総額880億5600万円を可決!!

市の将来的なまちづくりの指針

「未来創造 福知山」の策定を可決!!

2月25日から3月29日までの34日間にわたって3月定例会を開催しました。この定例会では、総合的な治水対策、e-ふくちやま事業の民間譲渡、福知山公立大学の開学などの大型事業を含む平成28年度一般会計予算など80議案が上程されました。

このうち、予算関連27議案は、予算審査委員会を計9日間開催し、集中的に審査を行いました。また、条例など49議案は、各所管別委員会において審査を行いました。結果、本会議において65議案が全員賛成、11議案が賛成多数で原案どおり可決しました。人事案件として、教育委員の任命（1人）、人権擁護委員の候補者の推薦（3人）の4議案に同意しました。

また、12月議会に上程され、継続審査となっていた市のまちづくり指針である「未来創造 福知山」の策定について、賛成多数で原案どおり可決しました。

さらに、4年制大学のあり方検討特別委員会から、「福知山公立大学の将来にわたる安定した運営を求める決議」が提出され、全員賛成で可決しました。

3月定例会で決まった主な案件

平成28年度当初予算

（単位：百万円）

◇一般会計予算

412億5000万円

◇特別会計（15会計）予算

233億2700万円

◇企業会計（3会計）予算

234億7900万円

平成27年度補正予算（国の緊急対策による前倒し予算）

◇一般会計補正予算

4億9500万円

平成27年度補正予算（通常の補正予算）

◇一般会計補正予算

△1億 500万円

◇特別会計（3会計）予算

△ 8900万円

条 例

◇条例の新規制定、一部改正、廃止

計36件

その他

◇「未来創造 福知山」の策定など

計17件

人 事

◇教育委員の任命（1人）、人権擁護委員の候補者の推薦（3人）

計4件

議員提出議案

◇福知山市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

◇福知山公立大学の将来にわたる安定した運営を求める決議（※P9に全文掲載）

4月臨時会

4月6日には、臨時会を開催し、福知山公立大学の授業料などに関する議案のほか、2議案を全員賛成で原案どおり可決しました。

3月定例会・4月臨時会 委員会審査報告

総務防災

市職員の退職管理の適正化に伴い 再就職情報の届出を義務化に

主な議案審査

3月定例会

市職員の退職管理に関する 条例の制定

問 元職員の市に対する働きかけの規制の根拠は。

答 地方公務員法で規定されたもので、すでに国家公務員については規制がされている。

問 再就職情報の届出義務の内容と現在の公開状況は。

答 課長級以上の職員について、平成26年度退職者から、離職後2年間、再就職日や勤務先、業務内容などについて届出が義務化されている。また、現在、自主的にホームページや報道に公開している。

(全員賛成で可決)

市職員の降給に関する条例 の制定(勤務評定制度を人事 考課制度に)

問 現在の勤務評定と人事考課の違いは。

答 勤務評定は、評価される側にとって評価項目や活用方法がわかりにくいなどの課題があった。人事考課制度は、より人材育成に主眼を置いたものとしている。

問 降格や降号については、労使間の交渉事項にあたるのか。

答 管理運営事項であり、交渉事項とはしていない。(賛成多数で可決)

市職員定数条例の一部改正 (市民病院の定数を増員)

問 市民病院の採用見込みと職員定数は。

答 4月1日現在で、45人の採用見込みである。現在の職員定数は610人で655人に増員を予定している。

(全員賛成で可決)



職員体制を充実させる市民病院

指定管理者制度「第三者評価委員会」を設置

問 第三者評価委員会の評価結果による措置の内容は。

答 業務不履行の場合は、業務改善指示などを行い、従わないときは、指定を取り消す場合もある。

(全員賛成で可決)

4月臨時会

市税条例及び都市計画税条例の一部改正

地方税法などの一部改正により、所要の規定の整備を行ったもの。

(全員賛成で可決)

市民地域

過疎地域自立促進市町村計画に 公共施設の跡地活用を追加

主な議案審査

福知山市消費生活センター の組織及び運営等に関する 条例の制定

問 条例制定の意義は。

答 消費生活センターは平成22年に開設したが、消費者安全法の改正により策定が必要となった。

(全員賛成で可決)

福知山市国民健康保険条例 の一部改正

問 賦課限度額2万円引き上げで保険料はどうなるか。

答 高額所得者は高くなり、中間所得層には負担に配慮した見直しが可能になる。

(賛成多数で可決)

過疎地域自立促進市町村計画の策定

問 支所への支援の充実が必要では。

答 旧三町エリアは地域協議会が立ち上がった。協働を進めながら、基金を創設し交付金などの支援をしていく。

(全員賛成で可決)

福知山市地域公共交通網形成計画の策定

問 市民から公共交通の利便性を求める声が多いが、どう対応するのか。

答 地域公共交通会議で協議を継続しながら要望を反映できるように検討していく。

(全員賛成で可決)

福知山市人権施策推進計画の改定

問 人権施策に偏りがあるのでは。

答 隠れた差別は残っており、新たな人権問題も起こっている。人権問題全般にわたる施策を推進していく。

(賛成多数で可決)

福知山市病院事業の設置等に関する条例の一部改正

問 条例改正の背景は。

答 国民健康保険新大江病院が廃止され、福知山市市民病院の分院となったことによる。

(全員賛成で可決)



旧夜久野町役場跡地

認知症サービス事業所などに 運営推進会議の設置が義務付けられる

主な議案審査

指定地域密着型サービス（認知症デイサービス）に関する条例の一部改正

事業者は運営推進会議を設置し地域との連携を図るとともに評価、要望、助言などを記録し保存する。

問 運営推進会議は市内何カ所に設置予定か。また、委員構成メンバー、開催頻度は。

答 12カ所で、自治会長、民生児童委員、利用者家族、包括支援職員などで構成し、6カ月に1回の開催予定だ。

**旧中央保健センターを
福知山医師会に無償譲渡**

福知山医師会看護高等専修学校の運営のために無償で譲渡する。

問 今後の維持管理はどこが行うのか。また、土地はどうなるのか。

答 施設改修は医師会が行う。土地は貸し付けた。

指定地域密着型介護予防サービス（要支援者の認知症デイサービス）に関する条例の一部改正

被災した岡ノ三教育集会所を複合施設として改修し、直営で運営する。

学校給食センター設置条例の一部改正

問 夜久野給食センター廃止後、職員はどうなるのか。空いた施設の利活用は。

答 委託職員は中央のセンターへの異動もある。施設は地元での有効活用も含め、庁内で検討する。

三和町郷土資料館条例を廃止

廃止後、収蔵庫として活用し、市全体の歴史的に重要な物を三和で一括管理する。（全議案、全員賛成で可決）

中六人部地域で既存集落型地区計画の策定へ 福知山市初の取り組み

主な議案審査

福知山市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部改正

問 中六人部地域を地区計画整備区域に加えることになった経緯は。

答 地区計画の策定については、地元からの提案を原則としている。本件も地域の発展につながる土地利用について地区で協議いただき提案を受けたものだ。

問 他地区の今後の動向は。

答 既に他の地区でも、制度の説明に入らせていただいた。地元提案に向け、検討を進められている地区もある。

問 各施設の民間譲渡に至るまでのプロセスは。

答 現在、民間委託などで運営されている市所有の農業施設においては、管理者

に意向を確認し、今後も使用が見込まれる場合は、地元などへ積極的に譲渡を進めている。

問 今後の民間譲渡の進め方は。

答 それぞれの施設の状況を見極めながら、福知山市公共施設マネジメント実施計画に基づき、計画的に進めていきたい。

工事請負契約の締結

問 三段池公園総合体育館
つり天井耐震化工事の内容は。

答 国の基準に基づき、メインアリーナ、サブアリーナのつり天井の安全性を図るものだ。

問 財源は。

答 国の起債である「緊急防災・減災事業債」を活用する予定だ。充当率が100%、交付税算入率が70%と有利な財源である。

工事請負契約の変更

問 多保市正明寺線（高畑工区）橋梁上部工事の変更理由は。

答 今後よりスムーズに工事の進捗を図るため、債務負担行為の限度額内で工事を追加した。



高畑橋上部工工事

市道の認定及び廃止並びに路線変更

問 不用道の廃止とは。

答 大江町金屋地域の堤防の整備に伴い、機能を失った道路の部分を市道の認定から外したものだ。

（全議案、全員賛成で可決）



学校給食センターでの作業の様子

4年制大学のあり方検討特別委員会

平成28年4月福知山公立大学開学

6年間の中期目標を策定

主な議案審査

3月定例会

福知山公立大学

中期目標の策定

問 定員増や学部・学科の再編成に向けて、今後の準備のプロセスは。

答 定員増は、公立大学法人設立後に文部科学省と協議する中で進めたい。学部・学科については、学長、副学長、事務局長を中心に協議を進めながら最適化を図っていききたい。

問 2010年、大学基準協会の「大学不適合判定」の解消に向けた取り組みは。

答 新たな大学の運営にあたり、早期の解消に向けて優先して取り組んでいたいただきたい。

市としても解消に向けて関わっていかねばならない。

問 外部資金の獲得に向けての考え方は。

答 教員が、それぞれの知識や経験を生かして、積極的に外部資金の獲得に取り組んでいただきたい。

市も協力していく。

問 自治体や企業などからの寄付金制度の確立に向けた今後の取り組み方は。

答 関係機関と地域における4年制大学の役割などについて協議する中で、大学を支援いただける団体と本市とがお互いに利することのできる関係を構築していきたい。

問 教員に対する明確なインセンティブとは。

答 科学研究費補助金などの金銭面、そして、教員の研究環境の整備という面も含んでいる。

(全員賛成で可決)

4月臨時会

福知山公立大学が徴収する料金の上限

問 公開講座は、市民を対象とするため、他の大学では無料のところが多いが、今回、料金を設定した理由は。

答 今回は、あくまで上限額を定めるものである。市民に開かれた大学という基本理念を踏まえ、無料の公開講座も想定されている。

(全員賛成で可決)



福知山公立大学開学式・入学式の様子

未来創造 福知山

福知山市総合計画「未来創造 福知山」

審査特別委員会報告

平成28年1月20日と21日の2日間にわたり、市のまちづくり指針である「未来創造 福知山」の審査を行った。これまでは、概ね10年を計画期間とする総合計画を策定されていたが、より長期的な視点で、市民生活に直結した基本政策となっている。特別委員会では、この具体性のある本計画の審査に取り組んだ。

計画の構成と審査方針

審査状況を報告します。

第1編 長期ビジョン
第2編 基本計画

重点課題と基本政策の審査

(質疑)

【長期ビジョン】

(1) はじめに

(2) 策定の背景

(3) まちづくりの重点視点

(4) 施策体系

第1章 協働・人権

第2章 教育・文化・スポーツ

第3章 生活基盤

第4章 防災・環境

第5章 保険・医療・福祉・子育て

第6章 産業・地域活力

第7章 行政改革と情報化

以上の構成になっています。

市民生活に直結する基本計画であるだけに、慎重な審査を行いました。ここでは、特に大きな政策に対する

市は高い合計特殊出生率を保っていることから、平成52年の目標人口を7万8300人と設定している。

その背景と根拠に対する質疑。

【基本計画】

第1章の「協働・人権」

では、市民協働の推進で、

地区担当制度に関する成果

指標と目標値に関する質疑。

第2章の「教育・文化・スポーツ」では、大学教育の

充実、福知山市「学びの拠点」基本構想との整合を問

う質疑。第3章の「生活基盤」では、公共交通ネット

ワークを問う質疑。第7章の「行政改革と情報化」では福知山市公共施設マネジメントとの関係を問う質疑

その他、多くの質疑がありました。

【討論】では

・自治基本条例の策定と一体性を持たせるべきである。

・合併後10年となるが、第4次総合計画の検証が不十分である。

・中核となる「小さな拠点」の推進により、地域間のネットワークの強化が図れる。などの討論が行われました。

(賛成多数で可決)

平成28年度 予算審査委員会報告

予算関連議案を全6日間の日程で慎重に審査し、活発な自由討議を経て、平成28年度当初予算関連24議案を議決しました。

予算総額

単位：百万円

	平成 28 年度	平成 27 年度	増減額	増減率
一般会計	412億5000万円	412億5000万円	0	0.0%
(前倒し含む)	417億4500万円	415億 500万円	2億4000万円	+0.6%
特別会計	233億2700万円	232億2400万円	1億 300万円	+0.4%
企業会計	234億7900万円	234億3700万円	4200万円	+1.9%
合 計	880億5600万円	879億1100万円	1億4500万円	+0.2%
(前倒し含む)	885億5100万円	882億3900万円	3億1200万円	+0.4%

3月定例会では、常任委員会化した予算審査委員会（野田勝康委員長、吉見純男副委員長）において、平成28年度当初予算の審査を行いました。3月8日（総務防災関係）9日（市民地域関係）10日（教育厚生関係）11日（福知山市大呂自然休養村センターに係る集中審議）22日（総括質疑）の5日間にわたり審査を行ない、24日（自由討議、討論、採決）には議員間の活発な自由討議を経て、全会計の議案について、原案のとおり可決しました。

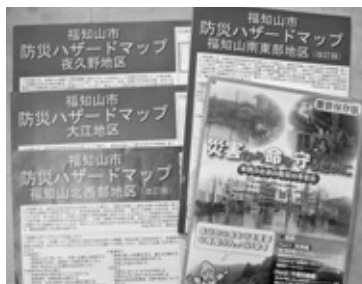
総務防災関係

問 福知山公立大学運営費交付金事業など公立大学の運営上の課題は何か。

答 歳入確保が課題だ。定員増に向けて文部科学省と調整を進め、あらゆる補助金の活用を検討する。公立大学法人にも支出抑制や収入確保に努めていただく。

問 防災マップ整備事業の完成時期は。

答 国土交通省で洪水時、家屋倒壊危険ゾーンや浸水継続時間の設定の追加などが検討されている。その結果を受けて年度内の完成に努めたい。



完成が待たれる防災ハザードマップ

問 人件費の予算計上に関わって、職員の超過勤務の

考え方は。

答 第6次行政改革では平成28年度の超過勤務の目標を1人当たり月12・4時間に設定している。職員の意識改革も含めて目標達成に向けて取り組んでいきたい。

問 89・4%である。eーふくちやま事業のテレビ再送信サービスの収入算定根拠や民営化後の値上げの市民理解の方法は。

答 利用者を4500世帯として収入算定を行っている。値上げに関しては、2月15日から3月4日にかけて地元説明会を実施し、さまざまな意見をいただいた。生活困窮者などの負担軽減についても、今後、検討していきたい。

市民地域関係

問 移住・定住促進事業の目的とその事業内容は。

答 若年層や子育て世代などの移住を促進するための事業であり、住宅支援金及び雇用奨励金について10組を超える場合は、予算の範囲内での対応を考えている。

問 消防団活動事業の団員報酬と人員の内容は。

答 1890人の基本団員報酬などに5378万円を計上している。平成27年4月時点の団員数は1932名（基本団員1862名、消防団OB、支所職員で構成する無報酬の機能別消防団員70名）であり、条例定数2160名の充足率は

答 地域協議会と協議の上、それぞれの実情に応じた予算の差異は何か。

算を計上をしたものだ。

問 福祉有償運送実施団体活動補助事業の具体的な内容は。

答 一律の補助から運行回数や運行平均距離など、事業規模に応じて、支援額を細分化したものである。

問 国保人間ドック事業の具体的な拡充内容は。

答 疾病の予防、発見、早期治療による健康管理の促進と医療費の抑制につながるために、従来は5月中旬から保険課で受付を実施していたが、受付開始時期を4月中旬に早めた。また医療機関での受付も可能とし、受診者数を増加させていく。後期高齢者人間ドック事業も同様である。

教育厚生関係

問 病児保育サービス事業の実績や目的は。

答 就学前児童が68人、小学生が2人であった。保護者の共働きなどで病児時の対応として開設する。

問 公共施設最適化事業による東部保健福祉センター移転の背景と目的や効果は。

答 機能の集約化、小さな拠点化の視点、施設の老朽化などの理由により支所内に移転するもので、施設の機能も向上し利用者の利便性が高まり、経費も削減できると考える。

問 閉校施設用地整理事業の内容と箇所選定は。

答 用地の有効活用のための境界確定、公共施設マネジメントに基づく跡地活用検討の進捗状況による箇所変更である。



跡地活用が待たれる旧明正小学校

問 放課後児童クラブ運営事業の利用の見通しや、応募状況は。

答 6年生までの拡大を見越した定員の設定をした。

応募状況は平成27年度の利用人数よりも約200人の増となっている。

問 地域で支える地域未来塾開講事業の対前年比予算での増額の理由や各学校での受講人数は。

答 平成27年度中のモデル校の成果により3校に拡大するためである。モデル校では14人、21・5%の参加率である。

問 学校給食管理運営事業の統合・再編の目的、予算増額の理由は何か。

答 公共施設マネジメント計画に則り、運営の効率化を図っていく。予算増額の理由は、調理委託契約の委託料が増となっており、3年前の調理委託業務の入札時の請負率が約60%と低かったが、今回は約97%となった。

問 診療報酬のマイナス改定による病院経営は。

答 手術室の増設による手術件数の増加、高度な医療サービスの提供などで収入を増やしたい。

産業建設関係

議第80号の大呂自然休養村管理事業に係る大幅な事業費の増加について、改めて執行部に追加資料の提出を求め、関連議案である議第132号及び議第152号の2議案と一括して集中的に審査を行いました。

問 福知山市大呂自然休養村センターに係る指定管理料の積算に当たり、施設の利用見込みの算定根拠は何か。

答 市が所管する同様の施設を参考に、客室稼働率40%を基本とし、駐車場などの周辺設備を含めた施設全体の整備が完了するまでの2年間は、客室稼働率を20%から30%に設定した。

問 初年度に発生する大幅な赤字経費は指定管理者に負担を求めることになり、

資金的に対応できる事業者が極めて限定的になるのではないか。

答 指定管理者制度の趣旨である、指定管理者の自主的な経営努力に期待した施設運営を考えており、指定管理期間である5年間の期間で目標数値の達成に向けた経営努力をお願いしたい。

本件の議案提案に際し、本来なら、事前に指定管理者の指定にかかる議案が提案されるべきであるが、今回、予算関連議案と同時に提案されたことについて、委員から、「今後、適正な審査過程に基づく順序で議案提案が行われるよう、求める」との意見がありました。



指定管理者について議論された大呂自然休養村

総括質疑

〔一般会計歳入関係〕

問 普通交付税縮減期の対応として、通常メニューの市債を有利な合併特例債に最大限振り替えて発行するところがあるが、どのような事業を考えているのか。

答 交付税算入率の低い公共事業等債や地域活性化債、一般単独事業債（一般分）などにおいて、合併に資するために位置付けられる事業は、合併特例債に振り替える考えである。

問 社会保障関係経費の自然増をはじめ、治水対策関連経費やeーふくちやま事業の民営化経費、大学運営経費などによる歳出増に対する財源確保と経費の削減対策は。

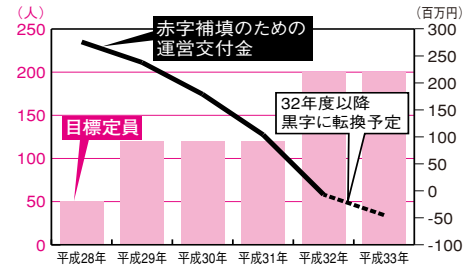
答 社会保障関係経費に対しては、国府補助金の確保を検討するとともに、なお不足する一般財源については、財政調整基金からの繰入などで賄うこととした。

固定経費は、普通交付税縮減額の7500万円に当たる3・3%のマイナスシーリングを設定し、財源の捻出を図ることとし、政策的経費は、第6次行政改革に基づき、事業のスクラップアンドビルドを継続して取り組むこととし、削減を図った。

〔一般会計歳出関係〕

問 福知山公立大学の運営費交付金拠出と今後6年間の中期計画期間中の財政運営の見通しは。

答 北近畿地域の「学びの拠点」にふさわしい大学づくりを進めるため、定員増加も含めた教育研究体制の計画的な充実を図る必要がある。6年間の財政シミュレーションを基本に、必要な基盤整備や組織体制のあり方について、公立大学としっかり連携・調整を図っていきたい。



6年間の公立大学定員と経常経費の収支差額

問 福知山公立大学に関する環境整備対策は。

答 大学の運営に必要な運営費交付金事業や就学生支援事業などの直接的な事業予算のみを計上している。地方創生やまちづくりの拠点としての大学の魅力を高めるため、公共交通の利便性の向上、周辺のアクセス改善などについては、開学後、学生の状況などを把握し、必要に応じて大学や地元の見解も聞きながら検討していきたい。

〔特別会計、企業会計〕

問 水道事業及び下水道事業について、新年度予算における財源確保策やインフ

ラ整備及び料金設定の考え方は。

答 国庫補助事業などの有利な財源を活用しながら、施設の更新などを行うこととした。口座振替の推進による収納率の向上、適正な債権管理、未利用地の売却などにも努めていきたい。

問 大呂自然休養村指定管理について、平成28年度福知山市一般会計予算で指定管理料の予算が計上された。平成27年度福知山市一般会計補正予算では指定管理料の債務負担行為と、指定管

理者の指定議案がそれぞれ提案されているが、議案審査上、法令違反ではないか。

答 同時提案は、手続き上は違反ではないと認識している。しかし、4月1日からの指定管理を3月議会に提案したことは時期として不適切であり、今後、指定管理料の債務負担行為や指定管理者の指定議案は、事前に提案したい。

自由討議

「大呂自然休養村の指定管理事業について・指定管理者選定のあり方について」

★指定管理の対象施設により経費の積算の表記が違っている。議会へ提出される資料は、統一した基準、様式を用いて作成するべきである。

★仕様書の中身を公平性、透明性のあるものにする必要がある。また、選定委員による選定が適正に行われることが重要である。

★大呂自然休養村の場合、5年間で大きく収支が変わる中で、毎年の指定管理料を平均しているが、平均としなければならぬという選定基準が不明確である。

「予算執行における事業間流用について」

★目的別予算の執行状況について、議会への報告や減額補正は3月議会に限

らず判明した時点で早い時期に行うべきである。

★繰越明許費の繰越理由や事業の完成時期に関しての説明内容を充実すべきである。

「福知山市地域公共交通再編実施計画策定事業について」

★周辺部、過疎地など公共交通空白地域への温かい対応が重要だと考える。例えば、バスが運行されなくてもバス停留所まで行けない方のために運行に關しての温かい手立てが必要である。

★地域公共交通計画の策定については、所管の市民地域委員会でも閉会中の調査研究に位置付け、政策提案に向けて議論するべきである。

「職員の適正業務と適正配置について」

★市民サービスを低下させないような職員配置を行うことが必要である。

★公助、自助の観点で地域協議会を含め、第6次行革に基づき工夫しながら進めることが大切である。

★管理職が業務をしっかり把握し、スリム化を図ることが行政に必要である。



全市的な取り組みが求められる「空き家情報バンク」事業

「農山村空き家情報バンク事業について」

★空家対策事業の所管は多岐にわたっている。一元化して全市的な視野で進めていく必要がある。

★縦割り行政が課題だ。移住定住の担当部署で集中して対応するべきである。公立大学も開学する。空家をシェアハウスとして利用するなどの工夫が大切である。

討 論

議第68号

反 対

吉 見 純 男

合併10年を経過した今日、自治基本条例を策定することなしに、総合計画を策定することは、市民協働のまちづくりに反するもので賛同できない。また、周辺部の衰退に対する経済対策が不十分。同和問題が人権施策の中心となっているが、憲法にある「基本的人権」を尊重する施策展開を図り、広い視野に立った人権施策が必要だ。

賛 成

荒 川 浩 司

今回の計画について一定評価し総体的に賛成する。ただ、この計画を成功させるために、まず計画全般に「人・物・金」を動かす組織論の導入が弱いように感じる。そして市民協働の推進では、住民目線を重視した政策で信頼を得ることが必要と考える。最後に人口減少対策では、次世代を担う方々にさらに夢の持てる計画となることを期待する。

賛 成

井 上 修

今回の「未来創造福知山」は、総合的に経営の視点に立った上で、限りある経営資源の中で、将来にわたり安定し持続可能な財政基盤を確立し、行財政運営をすることが、大局的に見れば、市民福祉の向上や、市民生活を守ることに繋がると考える。

市民の意向を的確に把握し、市民のための政策・施策を迅速に実施し、多様性あふれる高次機能都市、市民満足度向上の実現ができることを期待し賛成の討論とする。

議第80号・81号・94号・100号・107号・117号・130号・132号・152号

反 対

金 澤 徹

全75議案の内、9議案に反対。当初予算は部落解放団体への補助金継続や6事業（高齢者医療保険軽減対策補助金など）の中止で住民福祉衰退、市民に冷たい予算。補正と指定管理者の指定は大呂自然休養村の管理に当たり、指定管理者指定と債務負担行為の議決がない中で当初予算に記載し、法令遵守を逸脱。国保関係は賦課限度額の引き上げ、後期高齢者医療は負担増で反対。

議第80号・132号・137号・138号・152号

反 対

荒 川 浩 司

議第80号・議第132号・議第152号の、大呂自然休養村センターの指定管理料は、初年度から約1000万円の赤字が見込まれる。議第132号・議第137号・議第138号、一般職員「人件費増額補正」について、本市の厳しい財政状況下で公務員の給与が高く、市民は低く市民の理解は得にくい。介護や福祉の人件費に充てるべき。

議第80号から議第130号

賛 成

吉 見 茂 久

合併後10年が経過し、地方交付税の段階的縮減期に入る初年度は限られた予算。また、義務的経費の増加傾向という課題がありながらも事業の選択と集中により財源の有効活用を図り、健全財政の堅持に努めた予算編成である。将来、本市の人口減少に歯止めを掛けるため、必要な施策が時期を逸することなく予算化され、高く評価する。

議第80号から議第155号（議第131号を除く）

賛 成

桐 村 一 彦

平成25年・平成26年と、連続した大きな災害を経験し、その復興に注力している状況の中、福知山市民の安全安心な未来のため、熟慮を重ねられた予算であると考え。市民生活を守る事業を成功させ、「夢のある、魅力あるまちづくり、ふるさとづくり」に市民も行政も議会も、知恵と力を出していかなければならない。

市会発議第1号

反 対

塩 見 聡

福知山公立大学やe-ふくちやま民営化などの支出や地方交付税の合併特例加算縮減期に入り、来年度予算は基金を取崩す厳しい財政状況。その中で少子超高齢化社会へ対応すべく福祉の充実を図っていかなければならない。このような状況において議員の期末手当を上げることについては、市民の理解が得られる状況になく、反対である。

決 議

福知山公立大学の将来にわたる安定した運営を求める決議

公立大学法人福知山公立大学（以下、「公立大学」という。）は、北近畿地域唯一の公立大学として、地域活性化、人材育成の拠点としての使命を背負い、平成28年4月に開学する。

福知山市議会としては、公立大学が将来にわたって持続可能な運営を図り、いつまでも市民に愛され続けるとともに、この地域の若い世代の目標や誇りとなる存在となることを切に願うものである。

福知山市は、「教育のまち福知山『学びの拠点』基本構想」をはじめとする各種計画に位置づけられた大学を活用した地方創生の実現を図るとともに、設立団体として、公立大学に対する必要な支援と適切な指導、助言を行う責務がある。

こうしたことを鑑み、福知山市においては、公立大学の運営に当たり、大学自治を尊重しつつ、公立大学と常に危機感と連帯感を共有し、右記の項目について、真摯に取り組まれることを強く求める。

1 教学について

(1) 常に開学理念に基づいたカリキュラムの充実を図り、学生に実りある授業となるよう公立大学を支援すること。(2) 教員の研究環境を整備し、その質的向上についても不断の努力を行うよう公立大学に求めること。

2 大学運営について

学生の教育の場であることはもとより、生涯学習の場として市民が積極的に大学と関わる「学びの拠点」となるよう公立大学とともに取り組むこと。

3 学生募集について

(1) 毎年の定員を充足でき得る志願者確保のために、広報活動や高校訪問などに公立大学とともに全力で取り組むこと。(2) 公立大学と一致協力して、目標である200人定員の早期実現を図ること。

4 財政運営について

(1) 学生定員の充足による収入の確保と、積極的な国や民間企業等からの外部資金の獲得を公立大学に求めること。(2) 中期計画との乖離が生じた場合は、抜本的な改革を行うよう公立大学に求め、地方交付税の動向を常に注視しつつ、安易な公費投入は厳に慎むこと。

5 情報公開について

市議会ならびに市民に対して、大学の運営状況を、速やかに積極的に情報公開すること。

以上、決議する。

平成28年3月29日

福 知 山 市 議 会

3 月定例会・4 月臨時会の議決結果について

■全員賛成で可決となった議案

議第82号	平成28年度福知山市一般会計予算
議第83号	平成28年度福知山市と畜場費特別会計予算
議第84号	平成28年度福知山市簡易水道事業特別会計予算
議第85号	平成28年度福知山市宅地造成事業特別会計予算
議第86号	平成28年度福知山市休日急患診療所費特別会計予算
議第87号	平成28年度福知山市公設地方卸売市場事業特別会計予算

議第88号	平成28年度福知山市農業集落排水施設事業特別会計予算
議第89号	平成28年度福知山都市計画事業石原土地区画整理事業特別会計予算
議第90号	平成28年度福知山都市計画事業福知山駅周辺土地区画整理事業特別会計予算
議第91号	平成28年度福知山市介護保険事業特別会計予算
議第92号	平成28年度大江都市計画事業河守土地区画整理事業特別会計予算
議第93号	平成28年度福知山市下夜久野地区財産区管理会特別会計予算

議第 95号	平成28年度福知山市地域情報通信ネットワーク事業特別会計予算	議第127号	過疎地域自立促進市町村計画の策定
議第 96号	平成28年度福知山市水道事業会計予算	議第128号	公立大学法人福知山公立大学中期目標の策定
議第 97号	平成28年度福知山市下水道事業会計予算	議第129号	福知山市地域公共交通網形成計画の策定
議第 98号	平成28年度福知山市病院事業会計予算	議第131号	平成27年度福知山市一般会計補正予算(第5号)
議第 99号	福知山市職員の退職管理に関する条例の制定	議第133号	平成27年度福知山市国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)
議第101号	福知山市公共施設等総合管理基金条例の制定	議第134号	平成27年度福知山市簡易水道事業特別会計補正予算(第2号)
議第102号	福知山市附属機関設置条例の一部を改正する条例の制定	議第135号	平成27年度福知山市農業集落排水施設事業特別会計補正予算(第2号)
議第103号	福知山市情報公開条例の一部を改正する条例の制定	議第136号	福知山市職員の勤務時間及び休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定
議第104号	福知山市個人情報保護条例の一部を改正する条例の制定	議第139号	福知山市旅費支給条例の一部を改正する条例の制定
議第105号	福知山市職員定数条例の一部を改正する条例の制定	議第140号	福知山市退職手当支給条例の一部を改正する条例の制定
議第106号	福知山市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例の一部を改正する条例の制定	議第141号	福知山市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例の制定
議第108号	福知山市議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例の制定	議第142号	福知山市病院事業管理者の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定
議第109号	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定	議第143号	福知山市病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定
議第110号	福知山市一般職の任期付職員の採用並びに勤務時間及び給与等に関する条例の一部を改正する条例の制定	議第144号	福知山市学校給食センター設置条例の一部を改正する条例の制定
議第111号	福知山市固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例の制定	議第145号	福知山市三和町郷土資料館条例を廃止する条例の制定
議第112号	福知山市手数料条例の一部を改正する条例の制定	議第146号	福知山市営住宅条例の一部を改正する条例の制定
議第113号	福知山市防災会議条例の一部を改正する等の条例の制定	議第147号	福知山市大江町小規模農家支援センター条例を廃止する条例の制定
議第114号	福知山市消防団員等公務災害等補償条例の一部を改正する条例の制定	議第148号	工事請負契約の締結
議第115号	福知山市火災予防条例の一部を改正する条例の制定	議第149号	工事請負契約の変更
議第116号	福知山市消費生活センターの組織及び運営等に関する条例の制定	議第150号	財産の無償譲渡
議第118号	福知山市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定	議第151号	過疎地域自立促進市町村計画の変更
議第119号	福知山市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定	議第153号	損害賠償の額
議第120号	福知山市教育集会所条例の一部を改正する条例の制定	議第154号	市道の認定及び廃止並びに路線変更
議第121号	福知山市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例の制定	議第155号	専決処分の承認
議第122号	福知山市簡易水道設置条例の一部を改正する条例の制定	議第156号	教育委員の任命 (和田大顕さん)
議第123号	財政調整基金の繰入れ	議第157号	人権擁護委員の候補者の推薦 (由里礼子さん)
議第124号	財産の無償譲渡	議第158号	人権擁護委員の候補者の推薦 (松下真二さん)
議第125号	財産の無償譲渡	議第159号	人権擁護委員の候補者の推薦 (井上雅道さん)
議第126号	辺地総合整備計画の変更	市会発議2号	福知山公立大学の将来にわたる安定した運営を求める決議
		議第1号(監)	公立大学法人福知山公立大学が徴収する料金の上限について
		議第2号(監)	専決処分の承認について
		議第3号(監)	専決処分の承認について

議 案		会派別議員名 (議決結果)	議決結果	日本共産党市会議員団					福知山市議会公明党			福知山未来の会			希望の会					地域政党ぶくちやま議員団	福知山きずなの会			蒼土会		
				塩見卯太郎	吉見純男	大槻富美子	紀氏百合子	金澤徹	足立伸一	大谷洋介	吉見茂久	森下賢司	芦田眞弘	竹本和也	中嶋守	桐村一彦	藤田裕二	田淵信吾	西田辰郎	高宮辰郎	荒川浩司	塩見聡	奥藤正隆	木戸実修	井上修	野田勝康
議第 68号	「未来創造 福知山」の策定		可決	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第 80号	平成28年度福知山市一般会計予算			×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○
議第 81号	平成28年度福知山市国民健康保険事業特別会計予算			×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第 94号	平成28年度福知山市後期高齢者医療事業特別会計予算			×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第100号	福知山市職員の降給に関する条例の制定			×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第107号	福知山市職員の分限に関する条例の一部を改正する条例の制定			×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第117号	福知山市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定			×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第130号	福知山市人権施策推進計画の改定			×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第132号	平成27年度福知山市一般会計補正予算(第6号)			×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○
議第137号	福知山市長、副市長、教育長及び上下水道事業管理者の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○
議第138号	福知山市一般職職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	
議第152号	公の施設に係る指定管理者の指定		×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	
市会発議第1号	福知山市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	

3月定例会

ここが聞きたい！

代表質問



各会派を代表して7議員が質問に登壇！

※この代表質問の掲載内容は、質問内容をもとに各議員が作成しています。

●質問議員●

1. 希望の会
高宮 辰郎 議員
2. 地域政党ふくちやま議員団
荒川 浩司 議員
3. 福知山きずなの会
奥藤 晃 議員
4. 蒼士会
高橋 正樹 議員
5. 日本共産党市会議員団
塩見卯太郎 議員
6. 福知山市議会公明党
足立 伸一 議員
7. 福知山未来の会
森下 賢司 議員

※所属会派は4月末現在



希望の会

高宮 辰郎 議員

北陸新幹線整備計画について

問 京都北部ルート誘致に向けての市長の思いは。

答 全国の新幹線と同様に国土軸を形成する上で、非常にインパクトが大きく投資費用は多額になる。また、これまでの事例では、並行

する在来線がJRから経営分離される恐れがある。地元の第3セクターになる可能性もあり、本市にとって大きな課題だ。北陸新幹線の誘致問題は北部地域の連携都市協議会の中で提起され、本市としては、並行在

来線の重要性を述べているが、建設費負担の問題なども含め北部地域全体で議論し、考えを共有し取り組むべきである。残念ながら5市2町の中では少数意見のように思われる。新幹線整



北陸新幹線

(市長)

新教育委員会制度の課題について

問 教育委員は、定年退職された方や教職経験者の委員が多く見受けられる。委員の構成について職業などに偏りが生じないよう配慮するとの規定が改正法でも維持されている。また、住民の意向が教育行政に反映されるよう「レイマンコントロール」の考え方は生かされているのか。

答 本市では従来からいろんな職域いろんな分野から、

委員を任命している。保護者や、住民の意向が教育委員会に反映されるように今後も教育に関心があるふさわしい人材を任命していきたいと考えている。(市長)

問 改正法の中で、新教育長の担う重要な職責に鑑み、新教育長の資質・能力を十分にチェックすることが必要だ。候補者が所信表明を行った上で質疑を行うなど、丁寧な手続きを経ることが考えられるが見解を伺う。

答 他市の議会手続きを見

(市長)



地域政党ふくちやま議員団
荒川 浩司 議員

職員の人数配置と支給額は

問 平成27年当初予算における病院・消防・上下水道を除いた職員の人数と総額予算及び支給額は。

答 正職員753名で63億4389万円、時給2656円。嘱託職員275名で

7億1068万円、時給1281円。臨時職員466名で6億5981万円、時給880円。

職員の平均超過勤務時間と支給額は

問 病院・消防・上下水道を除く超過勤務者の人数と総時間及び総支給額は。また、一人当りの月の平均時間と平均支給額はいくらか。

答 超過勤務者は427名で総時間7万7885時間、総支給額は約2億1665万円。一人当り超過勤務時

間は月平均20時間で平均支給額は5万2500円。

超過勤務による過労死は大丈夫か

問 本市の平成27年度で、過労死基準となっている6カ月平均で超過勤務80時間を超えている職員は几名か。また健康状態はどうか。

答 80時間越えは3人で、健康面での問題報告はない。

今後の職員の適正配置の考え方は

問 年々複雑多様化する市

民ニーズに対応するために行政業務は増える一方である。現状のやり方では職員の削減を行うと住民サービスの低下が予想され、職員を増やすと財政面での負担は避けられず改革にはならない。今までのような正職員、嘱託職員、臨時職員だけでは対応は難しいと考え、今後の考え方は。

答 第6次行政改革では平成28年度から5年間で15名の職員の削減を計画している。一方複雑多様化する行

政ニーズに対応できるマンパワーの確保も求められており、市民サービスを低下させずに新たな行政課題にも的確に対応を行うため、職員数の画一的な削減には慎重な対応が必要と考えている。正職員を中心とし、嘱託職員、臨時職員と適切な業務分担を図りながら業務課題に対応していくとともに、業務の見直しも進め事務の民間委託も選択として考えていきたい。

(総務部長)

	人数	総支給額※1	月額給与(平均)※1,2	超過勤務時間(平均)※3	超過勤務手当(平均)※3	時間単価※3
正規職員	753	63億4,789万円	363,386	20	52,476	2,656
嘱託職員	275	7億1,068万円	173,982			1,281
臨時職員	466	6億5,981万円	138,600			880
計	1,494	77億0,538万円				

※1 平成27年度一般会計・特別会計の当初予算ベースで算定
※2 正規職員の月額給与には、職員手当(超過除く)と期末勤務手当年間支給月数(4.1月分)を含みます。
※3 超過勤務は、平成27年4月から12月までの実績で算定



福知山きずなの会
奥藤 晃 議員

市長の2期8年間の総括と将来展望について

問 2期8年の総括は。

答 1期目では、「生活を重視する福知山」、「小さな役所で高いサービス」、「賑わいのある快適な福知山」の3つの基本方針のもと36項

目のマニフェストを掲げ実行してきた。2期目では、「市民をど真ん中に、市民とともに歩む市政の実現」

人「にいちばんやさしい子育て・環境都市をめざす」のもとに5つの基本政策で、56の施策を掲げた。そのうち43件はすでに達成済み、9件は計画通り進捗中で、4件は引き続き検討していくこととし、概ね達成できたものと考えている。

問 平成28年度施政方針の継続性と将来ビジョンは。

答 国は、「人口減少克服・地方創生」という課題に取り組んでいる。本市では、さらに「安心」を地方創生の柱に加え、災害などの脅威から生命や財産、生活基盤を守り、「安心」の上に「まち・ひと・しごと創生」が成り立つことを基本に進めていく。また、高次機能都市を目指すこととして、「市民と共に創り上げる災害に強い安心・安全の地域づくり」、「新たな公立大学の設置による学びの拠点

構想の実現」、「安心して子どもが育てられる環境整備」、「移住・定住の促進」などの事業を積極的に展開し、本当に住んで良かったと実感できる地域社会を創っていきたい。(市長)

福知山公立大学を核とした地域ビジョンについて

問 キャンパス構想と公共施設の活用は。

答 当面は学校法人成美学園と体育館や駐車場などを共用することになるが、早

期に定員拡大を見据えた施設計画も検討する。また、公共施設の有効活用も想定する中で、学生や教職員住宅については、市の施設だけではなく民間企業への協力も呼びかけていく。

問 学生などの公共交通利用対策と周辺整備は。

答 学生が増えれば、公共交通にも波及効果が及ぶと考えている。利便性を高めるため、バスの乗り入れなど協議していく。将来的には大学付近に新駅の設置も

検討する必要がある。さらには、周辺の市道の改良も課題である。変化を確認し、大学や地域の皆さんのご意見もいただきながら、整備などについても検討する。(市長)



4月に開学した福知山公立大学



蒼士会

高橋 正樹 議員

市が目指すコンパクトシティとは

問 未来創造福知山でイメージする都市の具体像とは。
答 周辺地域においては日常生活圏を小さな拠点にまとめ、中心市街地では、病院・官公庁・商業施設などを高次機能都市として集約す

る2層構造を目指している。
問 小さな拠点の背後には多くの過疎地がある。誘導して居住地集約を図るのか。

答 周辺部などで小さな拠点をづくり、それを結んで中心市街地につなげ、まちを形成していく考えだ。

問 中心市街地は、ますます空洞化しているが、以前のような人口と賑わいの回復は期待できるのか。
答 国の補助金を活用すること、たとえば広小路の店舗外装の整備などで賑わ

いを創出し、空洞化に対応していきたい。
補助金頼みの施策ではなく発想の転換を

問 さまざまな施策が展開されてきたが、中心市街地衰退の歯止めには失敗し続けている。市民の合理的な選択の結果、現在のまちがある。中心市街地を元へ戻すという考え方は市民全体の共通認識なのか。

答 元へ戻すということではなく、新たな立ち上がり

として捉え、国の補助を活用して事業を展開していきたい。
(市長公室長)

既存バス路線など運行見直しが必要

問 小さな拠点と中心市街地とのネットワーク整備として、バス交通網整備は、どのようにするのか。

答 路線バスの一部には国庫補助路線があり、自主運行バスと重複する路線については、乗降制限がある。運行事業者と協議を行い、地域の実情に合った改善を

進めたい。

問 公共交通の増便・路線網の拡大を望む声があるが、予算は増額されるのか。

答 市の財政負担が現状を超えない範囲で行うことを目標にしている。

(市民人権環境部長)

都市公園にシカインシシが生息

問 長田野工業団地周辺の都市公園は、荒廃が激しく、倒木・斜面崩落による遊歩道の寸断などで、有害鳥獣のすみかとなっているが。

答 管理は指定管理者で行われており、荒れた部分の整備は基本協定の業務の範囲か、などの協議が必要になる。今後、緊急性の高い公園から整備していきたい。
(土木建設部長)



都市公園の荒廃状況



日本共産党福知山市会議員団

塩見卯太郎 議員

未来創造福知山の推進にあたって合併10年の評価を

問 合併10年で旧3町は、地域の声が届きにくく、サービスも低下し、人口減少も合併前の2倍に加速し、農業の衰退も進んだ。行政評価を行い、支所機能を充

実すべきではないか。

答 そうした声に応じて地域協議会を立ち上げ諸施策を進めている。

自治基本条例は、いつ施行するのか

問 市の最高規範となる自治基本条例を、「未来創造福知山」と同時に施行すべきではないか。

答 市民の声や、若者の声などを十分聞き、「市民一人ひとりの条例」となるよう醸成することが必要であり、同時施行とはならない。
(市長)

暮らし最優先の市政運営を

問 子どもの医療費無料化は府内の中で遅れている。無料化について市長の決断を。

答 子どもの医療費無料化は、安易な「コンビニ診療」の懸念もあり、現時点で無料化は考えていない。

問 幼稚園の3歳児は定員超過だが解消の対策は。

答 検討の課題とする。

問 学校統合で「住民合意が前提」は変わらないか。

答 変わりはない。
(教育長、教育部長)

高浜原発の連続トラブルと原子力防災の危機管理体制

問 高浜原発の重大な連続トラブルと、情報連絡について市長の所見は。

答 安全性への信頼を著しく損ね、極めて遺憾である。関電からの情報は、2月20日冷却水漏れから1時間55分後であり、29日4号機の



高浜原発3、4号機

緊急停止は本市には連絡がなく、関電に万全の取り組みを求めている。(市長)

問 市議団は、福島原発事故から5年たった南相馬市、登米市を視察した。原子力防災に特別体制をとつてい

たが本市の原発防災体制は。
答 原子力災害は特別な災害であり、自然災害以上のリスクがあり、より機敏な対応をしていく。

憲法9条について

問 今年は憲法が公布されてから70年、憲法9条を含む条項を公務員は尊重し擁護する義務を負うが、市長の所見は。

答 本市は平和を愛し戦争に反対する立場であり憲法尊重は基本である。(市長)



公明党

足立 伸一 議員

まち・ひと・しごと・あんしん創生

総合戦略について

新しい人の流れをつくる戦略で、公立大学の成功

による人口増の見込みは。

学生を受け入れ、育成し、地域へ返す循環、また、

福知山市への定着を地域連

携で行う。人口増は学生、職員など千人を見込んでい

る。

問 移住定住策は。

答 本庁内にワンストップ型窓口を新設し、一元的な支援を行う。

(市長)

廃棄物処理行政におけるバイオマス活用について

問 市全域から収集されてくる廃棄物のうち、刈り草などのバイオマスの活用策

は。

答 一般廃棄物処理基本計

画を見直し、バイオマスの中間処理の許可を事業者に与えるようにしたい。(市長)

問 許可を与えることで処理体制はどうなるか。

答 事業者のバイオマス活用に行政的な位置づけを与え、再資源化の仕組みを共に支え、推進することになる。

(環境政策室長)

介護老人保健施設について

問 今後の施設整備の進め方は。

答 人を集める施設より、

拠点から人が出かけていく、在宅を志向したセンター機能

を充実させる。過疎地域の整備のあり方は市街地とは

自ずと異なるので、地域実態を踏まえて取り組む。

(市長・福祉保健部長)

林業政策について

問 木材の力スケード利用は。

答 京都府策定の「成長型林業構想」で検討中の、CLT(直交集成材)大型加工所を福知山市に誘致したい。

製造過程で出る端材の



CLT(直交集成材)製品見本

熱源利用やバイオマス発電も検討に値する。(市長)

行政と市民の協働のあり方は

問 地域協議会の存立の根拠となる自治基本条例の制定を急ぐべきでは。

答 元々、私は公約にもう

たっていた。できれば28年度中に制定したいが、絵に描いた餅になるのを恐れる。

拙速は避け、民意の高まりを見極めたい。(市長)

問 条例制定の前後に関わらず、情報の提供、交換、共有が必要だと思うが。

答 情報は重要なものとして案では章立てしている。さまざまな提案もいただいている。ニーズや課題、連携、持続的な協議の場を設けていく。(市長公室長・地域振興部長)



福知山未来の会

森下 賢司 議員

総合戦略具現化への考え方

問 「福知山市を創生する」ための基本的な考え方は。

答 「賑わい・しごと・ひと」の好循環の確立が「まち」の活力と市民の「あんしん」した生活につながる。

問 「ひと」と「しごと」

の好循環への施策展開は。

答 各施策を一体的に取り組み、効果の検証と見直しを行う体制を確保する。

問 そのための国や府の支援はどう考えているか。

答 国には長期にわたる財政支援を、府には広域的な

自治体連携の調整役を望む。

問 総合戦略の最終到達点の姿をどう描いているか。

答 人口ビジョンで示している人口7万8300人の維持だ。総合戦略を本市の命運を決する5年間と捉えて確たる成果を築きたい。

(市長・市長公室長)

京都府北部地域連携都市圏構想

問 この都市圏構想の狙いと、本市の担う立場は。

答 7市町の水平的連携でそれぞれの強みを生かして

問 今後の広域連携の展開をどう考えているのか。

答 府北部のみならず兵庫県からも多くの人が日常的に流入しており、さらに連携を強化することが重要だ。

(市長・市長公室長)

小中一貫・連携教育と地域の関わり

問 学校教育改革推進プログラム後期計画5年間での小中連携強化の見通しは。

答 前期5年間の取り組みを基盤として、さらに各中学校区の特色をもたせたチームレス教育を推進する。

問 各中学校区と同一区域である地域公民館の活動充実と、学校教育の関わりは。

答 心の教育実践活動を各中学校と地域公民館で取り組んでいる。さらに地域公

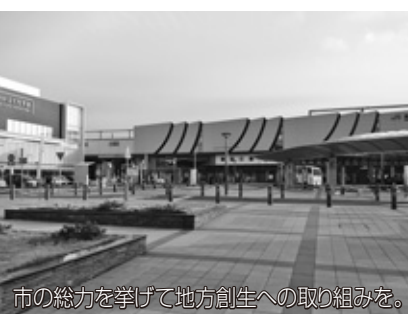
民館の活動充実を図りたい。

問 地域住民が学校運営に参画するコミュニティスクールの導入促進への考えは。

答 コミュニティスクールは地域と共にある学校づくりに有効で、市内全域に導入促進を図りたい。

問 放課後児童クラブの今後の運営の方向性は。

答 市が直営するメリットもある。地元運営は各クラブの実態に合わせて慎重に検討したい。(教育長・教育部長・教育委員会理事)



市の総力を挙げて地方創生への取り組みを。

委員会活動報告

総務防災委員会

市民地域委員会

**消防団の再編・統合、e・ふくちやま事業の
民営化などを調査**

**市消防防災センターで
出張委員会を開催**

委員会 2月18日(木)

消防行政の現況の説明を受けた後、消防団活動の現状と課題や分団再編、統合の検討状況について説明を受けた。また、消防組織体系・庁舎および人員の状況、災害発生状況や本市の消防活動体制などの説明も受けた。

**下夜久野分団の統合車庫
と新詰所を視察**

活動日 2月18日(木)

下夜久野分団の再編に伴う統合車庫などを視察した。下夜久野分団は現在、詰所5カ所、車両5台の体制であるが、再編後は夜久野支所市有地に集約されることとなる。1か所に集約するメリットとして、

消防団を取り巻く状況は過疎・高齢化などにより、団員確保が難しくなっており、消防力低下の危険性があるため、再編や統合が進められている。

平日昼間の初期消火活動に出動する機能別消防団の採用による活性化や、地域に密着した消防団の災害情

③支所機能の利用や連携が図れ、迅速な対応が可能。

④分団本部を併せた統合であり、拠点詰所として機能を併せ持つことが可能となる。

⑤公共施設マネジメントなどが挙げられる。



下夜久野分団新詰所 現場視察

**「e・ふくちやま事業」民営
化の取り組み状況を調査**

委員会 2月12日(金)

地元説明会の状況、民間事業者との基本協定締結の内容などについて説明を受けた。

**夜久野地域の管内視察のあと、出張委員会を開き、
夜久野みらいまちづくり協議会と意見交換**

夜久野支所管内の視察

委員会 1月22日(金)

年間活動計画に基づき、調査事件として「支所管内に関する事項」をテーマとして、昨年の三和、大江に引き続き、夜久野地域の管内視察を行った。夜久野支所長をはじめ、職員の説明を受け、以下の施設、場所を視察した。

- 玄武岩公園
- 漆の植栽場所
- 宝山公園
- ファームガーデンやくの

○やくの木と漆の館
「やくの木と漆の館」では千三百年の歴史を持つ漆

かきの実演映像を視聴し、館長の高橋さんから漆についての説明を受けた。漆の木を植栽し、優れた伝統を



やくの木と漆の館

引き継いでいくことの重要性を改めて認識した。

出張委員会を開催

委員会 1月22日(金)

管内視察の後、夜久野支所において出張委員会を開催した。テーマは「元氣出す地域づくり」とし、昨年発足した夜久野みらいづくり協議会との意見交換会を行なった。



夜久野みらいづくり協議会と意見交換

協議会からはプロジェクターを使用して設立の経緯や「夜久野まちづくりビジョン」の詳細な説明を受けた。続いて4つの部会から状況、課題について報告を受けた。そのあと一括交付金、行政と協議会のすみ分け、支所と本庁の関係について、メンバーとの間で意見交換を行った。

教育厚生委員会

手話言語条例制定を目指して出張委員会を開催
聴覚障害者・難聴協会と意見交換

手話言語条例に関して
出張委員会を開催

委員会 2月19日(金)

聴覚障害者協会、難聴協会、手話サークル、要約筆記サークルの会員の皆さんと意見交換を行った。

聴覚障害者協会 聞こえる人も聞こえない人も暮らしやすい社会となるよう条例制定を願う。

図書館中央館を管内視察

委員会 2月4日(木)

館内見学後、利用状況について説明を受けた。旧図書館では1日平均の来館者数は361人、貸出冊数は932点だったが、新図書館では843人、1768点と増加している。また、綾部市や丹波市など近隣市町の登録者も増えている。

学校のトイレ改修・幼稚園の定員増を調査

委員会 1月26日(火)

教育委員会から現況について説明を受けた。

・学校のトイレは老朽化が進んでおり、早期に改修の必要がある。(5年計画で実施される予定)
・公立幼稚園の3才児が28人オーバーし、幼稚園への入園希望がかなえられない現状があり、対策が求められる。

各計画などの調査

- 子ども読書活動推進計画
 - 学校教育改革推進プログラム後期計画
 - 教育委員会制度の体制
 - いじめ、学校での人権教育について
- 教育委員会から説明を受け調査を行った。

産業建設委員会

市営住宅の現状と課題・今後の整備計画などを調査

建て替え後や解体予定の建物を視察

委員会 2月12日(金)

市内の市営住宅の入居状況・空き状況・修理・修繕の状況・老朽化に伴う対応や建て替えなど、課題と対策について説明を受け、意見交換を行った。

また、同日、市営住宅・府営住宅の現状について現地視察を行った。

現在、利用されている入居者に対して、良好な住環境を確保しながら、老朽化に伴う建て替えや、施設の統廃合による解体など、公共施設マネジメント計画を実行し、土地・建物の有効活用を図ることが求められている。



解体予定の小谷ヶ丘団地

空家等の適正管理に関する条例の制定に向けて

委員会 2月12日(金)

全国的に社会問題となっている空家対策について、本市の取り組み状況の説明を受けた。近年、地域の人口減少、既存住宅の老朽化、社会的ニーズの変化などに伴い、空家の数が年々増加している。管理の不十分な空家が増加すると、防災・防犯・衛生・景観などの面

委員会 2月19日(金)

上下水道事業経営検討委員会の検討状況を調査

で、地域全体に深刻な影響を及ぼすこととなる。こうした中、現在、条例の制定に向けた準備が進められている。一日も早く条例が制定され、行政、地域が一体となった空家対策の取り組みが求められる。

上下水道に係る「検討委員会」での検討課題・問題点・委員からの意見などについて報告を受け、意見交換を行った。

昨年、7月に当委員会が立ち上げられ、数回の委員会が開催されている。関連事業案に対する意見聴取や経営統合による料金の改定についても検討されている。市民生活の安心・安全と持続可能な事業継続のため、今後の動向を注視したい。



図書館中央館を視察

4年制大学のあり方検討特別委員会

福知山公立大学の開学に向けた
準備状況を調査

福知山公立大学の開学
に向けて

活動日 1月25日(月)、
2月8日(月)、24日(水)

福知山公立大学の開学に
向けての準備の進捗状況の
確認と質疑を行った。

高校訪問については目標
の千校訪問をほぼ達成し、
着々とPRが進行している。
また、教員及び事務職員も
予定人員を確保できたこと
の報告を受けた。

入試募集状況は1342
人の応募があり、さらに、
京阪神の主なJR駅にポス
ターを掲示し、広報に努め
ているとの報告を受けた。

また、本委員会の考え方
を総括した政策提言として、
3月定例会で決議を上程す
る旨を確認した。

さらに、開学が近づいて
きた中で、今後の本委員会
のあり方やスケジュールの
検討も行った。

福知山公立大学の理事
就任予定者と直接意見
交換

活動日 2月8日

福知山公立大学学長就任
予定者の井口和起氏、副学
長就任予定者の富野暉一郎
氏、事務局長就任予定者の
山本裕一氏をお迎えして委
員会を開催し、意見交換を
行った。

3名から大学運営に寄せ
る考えをお聞きし、その後、
質疑応答や意見交換を行っ
た。

地域に密着した形で人材
育成を行い、地域活性化に
つなげる大学となるよう、



委員会で活発な議論が交わされました。

議会改革検討会議

議会のICT活用を調査研究
議会改革講演会(議員研修会)を実施

議会のICT活用
先進市議会を視察調査

活動日 2月9日(火)
10日(水)

「議会のICT化・タブ
レット端末の導入につい
て」をテーマとして、先進
市議会の行政視察を実施し
た。

① 栃木県大田原市議会
② 埼玉県飯能市議会

両市議会は、タブレット
端末の導入により、ペーパ
ーレス会議を積極的に進め
ている。また、情報共有と
情報発信に活用し、議会運
営の効率化や政策立案機能
の充実につなげている。

本市議会においても、議
会のICT化の効果を検査
し、議会活動の活性化と市
民に開かれた議会の実現に

つなげたい。



栃木県太田原市議会での視察

議会改革講演会(議員研
修会)を実施

活動日 3月30日(水)

全議員を対象に議会改革
の先進事例に学び、本市の
議会活動の活性化につなげ
るため、議会改革講演会(議
員研修会)を開催した。

講師には、議会改革の先
進市議会である大津市議会



大津市議会 高橋健二議員

今後も議員研修を充実さ
せ、議員力の向上と議会活
動の活性化につなげていき
たい。

18

平成 27 年度政務活動費の各会派収支報告

議員の調査研究に資するために必要な経費の一部として、会派に対し議員 1 人あたり年額 16 万 5 千円（改選のため11カ月分）を上限に政務活動費として交付を受けています。政務活動費は、先進地への行政視察や研修への参加、資料作成の経費として使用しています。

（単位：円）

会派名 所属議員	交付額 (交付限度額)	主 内 容
日本共産党 市会議員団 塩見卯太郎 吉見 純男 大槻富美子 紀氏百合子 金澤 徹	825,000 (825,000)	（1）主な政策研究テーマ - 公立・大学のあり方 - 福祉山市も高浜原発から 30Km の UPZ 圏にあり、現地の調査 - 公共施設マネジメント - 人口減少に伴う地方財政の変貌 - 介護保険制度が平成 29 年度から大きく変わるための研究 - 地方財政の変貌 （2）成果と課題 - 公立大学は、市財政の将来に大きな影響があり、市民のアンケートを実施。500 件を超える声が寄せられ、90%近い人は、市財政に影響があるとして反対の声。その結果を議員団通信で広報した。 - 高浜原発再稼働の直後の事故の連絡遅延に対し本市の危機管理について質した。 - 介護保険制度、公共施設マネジメント、人口減少が進む旧 3 町地域で懇談会を行い、地域協議会の実態調査を行った。
福知山 市議会 公明党 足立 伸一 大谷 洋介 吉見 茂久	495,000 (495,000)	（1）主な政策研究テーマ - 議会 I C T - バイオマス発電 - 住民自治協議会 - 議員が提案する政策条例のポイント （2）成果と課題 - ペーパーレス議会による費用対効果が表れている。現在、議会改革検討会議でも調査・研究を実施。 - 民間への支援のあり方、情報の集積、専門性を持った職員の育成が必要。 - 行政と協議会の役割分担など位置付け、権限について明確化が必要。 - 住民の声を条例という形で反映させていくため、今後、議員の政策立案能力を高める。
福知山 未来の会 森下 賢司 田中 法男 芦田 眞弘 竹本 和也 中嶋 守	527,928 (825,000)	（1）主な政策研究テーマ 行政視察 - 男女共同参画社会（袋井市） - 健康寿命延伸都市（松本市） - 第 6 次産業（ハッピーロード大山商店街振興組合） セミナー研修 - 市町村議会議員特別セミナー（3 回） - 全国国際文化研修所にて（大津市） - 平成 27 年度トップマネジメントセミナー - 全国国際文化研修所にて（大津市） （2）成果と課題 「男女共同参画」を市民協働として捉え、庁内全体で取り組むべきとして総務部で所管していることが印象的。 - 講座の工夫や県や企業との連携が活発であった。 - 健康長寿の取り組みは福祉部局のみならず庁内全体の取り組みとなっており、市民の意識も相当高い。 - 大山商店街への出店は、都心部への販路拡大に繋がる重要な取り組みであり、今後も期待が持てる。 - 行政視察やセミナーから学んだことを福知山市政に提言をしていく。
希望の会 桐村 一彦 藤田 守 田淵 裕二 西田 信吾 高宮 辰郎	824,930 (825,000)	（1）主な政策研究テーマ - 公立大学設立事業について - 定住自立圏構想について - 地域振興対策について - 公共施設マネジメントについて - 教育委員会制度について （2）成果と課題 - 福知山公立大学の運営について今後の課題の検討に参考としたい。 - 周辺市との連携を深める提案をしたい。 - 市民協働によるまちづくりや地域振興対策を検討し、提案していきたい。 - 本市の公共施設対策を検討して提言したい。 - 教育委員会制度の改正に関する認識を深め、今後の本市の課題等を検討していきたい。
地域政党 ふくちやま 議員団 荒川 浩司 塩見 聡	326,739 (330,000)	（1）主な政策研究テーマ 行政視察 - 里山を活かした町づくり（高知県いの町） 広報活動 - 会派の活動報告や決算状況を広報 （2）成果と課題 6 月議会での自伐型林業等の導入に関する一般質問を行う。 - 市内外の里山を活かした活動の調査や、兵庫県丹波市の「木の駅プロジェクト」実行委員会に参画。 - 持続可能な「里山を活かした町づくり」団体の組織化の仕組み作りや、啓発を含めた活動に対する、行政支援の企画立案が課題と考える。 - 市内全域に会派報告書と平成 26 年度決算「一般の家計に例えてみると」を配布。
福知山 きずなの会 奥藤 晃 木戸 正隆 柴田 実 井上 修	660,000 (660,000)	（1）主な政策研究テーマ 行政視察 - ゆめづくり地域協働プログラム事業（呉市） - 定住促進（住宅新築助成金交付）事業（笠岡市） - 救急情報ネットワーク事業（鈴鹿市） - 地域包括ケアシステム（予防介護）事業（いなべ市） セミナー研修 - なぜ地域包括ケアシステムなのか - 三鷹市が進める協働による地域福祉とコミュニティ創生 - チャイルド・ブア〜子どもの貧困から見えてきたこと - 知的障害者に導かれた企業経営から皆働社会実現への提言 - 議員定数・議員報酬の考え方 - I C T 集中セミナー （2）成果と課題 「移住・定住」専門のワンストップ窓口設置を提案 - 本市の地域づくりや交付金、市民・職員など、体制のあり方が課題 - 救急情報ネットワーク事業は、外出時や災害時の情報活用に効果が高いが、コスト面が課題
蒼士会 野田 勝康 高橋 正樹	330,000 (330,000)	（1）主な政策研究テーマ 行政視察 - 財政健全化について（泉佐野市） - まちづくりについて（仙台市、宇都宮市、長岡市、津市） - 中心市街地活性化について（観音寺市） （2）成果と課題 - 平成 20 年に財政健全化団体に転落以降、財政健全化に取り組む姿を視察し、厳しい状況が続く本市の行財政改革に反映していく。 - メディアの活用や市役所庁舎の建て替え又は商店街の空き地活用などを通じ、地域再生と活性化の及ぼす効果を視察し、政策提言を行う。 - 補助金に頼らず、SNS の発信でソフト主体の中心市街地活性化事業を視察し、成果の確認を行い、まちづくりの提言を行う。

「元気やで福知山！」

No.19

議員訪問インタビュー

■今回の訪問議員：大槻 富美子・藤田 守

子育て支援「おひさまと風の子サロン」を訪問しました！

福知山でさまざまな活動を通じてがんばる人に、取材先を募集し、議員が訪問します。

子育てが楽しくなる環境づくりを目指して

「子育てが楽しくなる、お手伝いがしたい」と平成19年9月にNPO法人「おひさまと風の子サロン」を12名で立ち上げられました。

市の子育て支援広場事業の委託を受け活動されています。

どんなことをしているの？

月、火、水、金曜の週4日プレイルームを無料開放し親子でゆったり過ごすことができます。絵本の読み聞かせやスキップ遊び、助産師さんのおしやべりサロン、抱っこひものつ



け方の相談会など多彩な取り組みを行っています。やりがいはいは？

お母さんの笑顔、子どもが笑うのを見ることが、うれしい。転出した人から「このサロンがあつて助かった」の声を聞き励みになりました。

まわりには大変な家庭があり、乳幼児期の親子関係がとても大事だと感じています。このとても大事な時期に身近で関わ

れることは私たちにとっても幸せでもあり感謝しています。一人ひとりのお母さんたちに丁寧に寄り添うことでしんどい子育てが、少しでも楽しい子育てになれば、子どもたちの健やかな成長につながると思います。



課題と思うことは？

子育て支援を応援するためにもサロンプレイルームの施設の充実も必要になります。

事業委託費の中で運営しているの、おもちゃや絵本を増やすことができないのが、悩みです。

参加のお母さんの声

★ここに来ると「一人じゃない」と思えて心強い。



右から2番目が足立代表

★福知山に来て友達もなく、子どもも泣いてばかりだったが、ここにいられて良かったです。
★母乳がうまくいかず精神的にしんどかったのですが、助産師さんの話がありがたかったです。（取材はNPO法人事務局長の足立喜代美さんと参加のお母さんたちに対応いただきました。）



★離乳食のことなど教えてもらえる。子どもを通じてママ友ができました。
★サロンを知らないお母さんのために、もっと周知を図って欲しい。

公職選挙法改正に伴い、来たる7月の参院選から選挙権年齢が現行の20歳以上から18歳以上に引き下げられます。高校3年生を含めた18歳、19歳の有権者が誕生します。

低投票率と言われて久しいですが、昨年の福知山市議会議員選挙においても過去最低の55・3%でした。70年ぶりの参政権拡大で若者の政治参加が進むことを期待しています。

今後とも議会の見える化を進め、市民の皆さんに関心を持っていただけのように努めていきます。そのために議会だよりの役割が重要であり新たな有権者の皆さんにとっても、分かりやすいと思っていただけの紙面になるよう心掛けていきます。

（広報広聴委員会）

編集後記